



あらゆる災害現場で救助を行う！
高度な技術・知識と特殊装備を有し、

1.ヘリコプターでの救助訓練 2.山岳救助訓練 3.交通事故の救助訓練 4.化学災害対応訓練 5.消火訓練 6.2018年4月、大分県中津市耶馬溪町 山崩れでの活動の様子



ハイパーレスキュー FUKUOKA



頑張るあなたを紹介するコーナーです

山中 京介

YAMANAKA KYOSUKE

Age 39

福岡市消防局

警防部警防課機動救助係

(愛称:ハイパー レスキュー FUKUOKA)

人命救助の最後の砦

「高校1年生の時に阪神・淡路大震災が発生し、テレビで観た人命救助を行う消防士に感動を覚え、消防士を志しました」と語る機動救助隊の山中さん。晴れて消防士になった後は救助隊の経験を積み、2018年4月に福岡市が創設した精鋭の機動救助隊「ハイパーレスキュー FUKUOKA(愛称)」の小隊長となった。

「私達は火災や水難、交通事故に加え、自然災害や化学物質などの特殊災

害に対応し、周辺都市で起こる大規模災害にも出動します」

2018年4月は大分県中津市耶馬溪町の山崩れ、7月は広島県の豪雨災害時にも出動した。

「機動救助隊は、困難な災害現場に対応する為、過酷な訓練を日々行っています。助けを求めている人を確実に助けること。それが私達の使命であり目標です！」

